



## 病棟紹介④

# 4階東病棟

(整形外科、形成外科、  
小児科病棟)



診療科は整形外科、形成外科、小児科の混合病棟です。

整形外科では骨折、スポーツ外傷、慢性リウマチ、股関節・膝関節の人工関節置換術、膝の関節鏡、頸椎・腰椎の手術など、運動器系の病気の治療・手術を受けられる患者様が多く、形成外科では眼瞼下垂、鼻骨骨折、顎変形症、皮下腫瘍など、手・顔など身体の外傷や変形の治療・手術を受けられる患者様が入院されます。

患者様の中には、突然の受傷により急遽入院される方もいらっしゃいます。急な入院で不安な気持ちの患者様はもちろん、ご家族に対しても、安心して入院していただけるように医師、看護師、理学療法士と共同して、退院までお世話させていただきます。

手術を受けられる患者様には高齢者の方も多く、合併症予防に努め、早期離床と機能回復に向けたリハビリをしながら、自立に向けた援助を行います。

また当病棟には、ご自宅に退院される方への復帰支援をサポートする病室『亜急性期病床』が5床（女性のみ）あります。入室された患者様とご家族のニーズに合わせた退院準備を、理学療法士、ソーシャルワーカーと連携を図りながら支援しています。

整形外科、形成外科を中心とする病棟ですので、患者様も積極的にチームを組んでリハビリを行うなど、明るさと活気があり、見守る私たちスタッフまでも、元気な気持ちになれます。

私たち看護師は、患者様1人ひとりに寄り添う気持ちを持ち、看護に全力を尽くしたいと心がけています。

4階東病棟師長：真保 紀久美